

S - Stage Cタイプ ハイカムシャフト 取扱説明書

- ・このたびは、TAKEGAWA 商品をお買い上げいただきありがとうございます。使用の際には下記事項を遵守いただきますようお願いいたします。
- ・取り付け前には、必ずキットをお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当社製品以外の部品に不具合が発生しても当社製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

当製品は、上記適応車種、フレーム号機の車両専用用品です。他の車両には取り付けできませんので御注意下さい。

ボルトは再使用しますが、摩耗や損傷が激しいものは再使用せず、必ず新品のものをご使用下さい。

商品番号 01-08-033

適合車種およびフレームNo.

モンキー	Z50J-2000001-
ゴリラ	Z50J-2500001-
モンキーBAJ A	Z50J-1700001-
スーパーカブ50	C50-0200001-
リトルカブ	C50-4300001-
JAZZ	AC09-1000030-
マグナフィフティ	AC13-1000001-
DAX	AB26-1000001-
BENLY CD50/50S/50S SP/CL50	CD50-1500001-

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的傷害の発生が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法的速度を守り適法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、出来るだけトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡したり、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを始動させての点検は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を確実に安定させ、安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)

性能、デザイン、価格は予告無く変更されます。あらかじめ御了承下さい。

クレームについては、商品の材料および加工に欠陥があると認められた商品に対しては、商品お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて戴きます。正しい取り付け、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。

この取扱説明書は、本商品を破壊されるまで保管下さいますよう、お願い致します。

取り付け要領

シリンダーヘッドR. サイドカバーの中央の六角ボルトを外し、シリンダーヘッドL. サイドカバーを外します。シリンダーヘッド、L. サイドカバーに残ったガスケット材をスクレーパー等を用いて取り除きます。

クランクケースLカバーのボルト3本を取り外します。

フライホイールを反時計方向に回して、フライホイールのTマークとクランクケースの切り欠き部、カムスプロケットのOマークとシリンダーヘッドの切り欠き部に合わせ、ピストンを圧縮上死点にします。

フライホイールを固定して、カムスプロケットの六角ボルト2本を取り外します。

カムスプロケットをカムシャフトから外して、カムチェーンから外します。

カムシャフトの中心部にはまっているノックピンを外します。

タペットアジャスティングホールキャップ2個を外し、タペットアジャスティングナットとタペットアジャスティングスクリューを緩めます。

カムシャフトをシリンダーヘッドから抜き取ります。無理に引っ張らないで下さい。

当社製ハイカムシャフトのベアリング部にエンジンオイルを塗布し、シリンダーヘッドに取り付けます。入りにくい場合でもハンマー等でたたかず、手で入れて下さい。S T Dカムノックピンをハイカムシャフトの中心部にはめ込みます。

フライホイールのTマークがクランクケースの切り欠き部に合っているか確認し、ハイカムシャフトのボルト穴をシリンダーヘッドの切り欠き部に向けたときカム山がピストン側を向くようにセットします。カムスプロケットをハイカムシャフトにはめたときに、カムスプロケットのOマークとシリンダーヘッドの切り欠き部が合う様にカムチェーンをカムスプロケットに取り付けます。

フライホイールを固定して、カムスプロケットの六角ボルト2本を規定トルク 9 N・m(0.9 kgf・m)で締付けます。

タペット隙間の調整をシックネスゲージを用いて行います。I N、E X共に0.05 mmに合わせして下さい。

タペットアジャスティングホールキャップ2個のリングにエンジンオイルを薄く塗布し、タペットアジャスティングホールキャップ2個を規定トルク 12 N・m(1.2 kgf・m)で締付けます。

シリンダーヘッドのL. サイドカバー取り付け面をシンナー等で脱脂して、L. サイドカバーに新品のガスケットを取り付け、シリンダーヘッドに取り付けます。L. サイドカバーの突起部をシリンダーヘッドのストッパに合わせて下さい。

シーリングワッシャーを取り付けたシリンダーヘッドR. サイドカバーの中央の六角ボルトを規定トルク 10 N・m(1.0 kgf・m)で締付けます。